

生産性向上フォローアップセミナー（ワーク形式） 開催要綱

1. 趣旨

介護業界においては、中長期的に人材不足が不安視される状況の中でも、介護の質を向上させ、同時に介護現場の働く環境を向上させなければなりません。

そのために、厚生労働省は介護現場における生産性向上に向けた取組を推奨しています。例えば、介護スタッフの役割分担や手順の見直し、記録や事務的作業の合理化、介護ロボットや ICT（通信/PC 等やアプリ/システム）を活用した介護業務オペレーションの改善です。また、それぞれの介護サービス事業所が、こうした取組を進めようとする際の手引きとなるように、厚生労働省では、各種ガイドライン/事例集/検討に利用できるツールを提供しています。

本フォローアップセミナー（ワーク形式）では、このような厚生労働省による生産性向上の取組の普及啓発の一環として、これから生産性向上の取組を進めていこうとされている介護サービス事業所等の経営者・マネジャー・スタッフの皆様を対象に、全2回の実践的なプログラムを通じて、生産性向上の継続的な取組を実施するために必要な推進スキルを習得し、課題の特定や解決策の抽出方法、取組の実施計画作成を支援します。また、セミナー後も実際の取組をフォローして、継続的な課題解決を推奨し、地域におけるモデル事業所への育成を図ります。

2. 本フォローアップセミナー（ワーク形式） の位置づけ

	セミナーの種類	申込要件等	こんな方におすすめ！
R8年度 セミナー	ピギナーセミナー 定員：上限なし 全6回	・ 対象：どなたでも参加可能 ※ ピギナーセミナーおよびフォローアップセミナー（講義形式）は同時申込可	・ 取組の意義や手順を学びたい ・ 実践事例を知りたい
	フォローアップセミナー（講義形式） 定員：上限なし 全4回	・ 対象：どなたでも参加可能 ※ ピギナーセミナーおよびフォローアップセミナー（講義形式）は同時申込可	・ 課題の見える化、計画作成の実践的な手法を講義で学びたい ・ フォローアップセミナーを傍聴したい
	フォローアップセミナー（ワーク形式） ※定員：各回50事業所（全2回）4セット	・ 対象：介護事業所・施設に限る ※ 別途お申込が必要です ※ キャンセルおよび傍聴参加不可	・ 課題の見える化、計画作成の実践的な手法をワークで学びたい ・ 課題の共有や講師に相談をしながら取組を進めたい

3. 開催概要

開催期間	2026年8月18日～2026年11月9日
申込方法・申込期限	「4. 開催日時・申込」をご覧ください
開催方法	オンライン開催（Zoom） ※ 参加者の映り込みがあるため、アーカイブ動画配信は基本的に予定していません ※ 復習用動画として、フォローアップセミナー（講義形式）の動画を後日配信します
費用	無料
定員	各回 50 事業所（先着順） ※ 上限に達した場合、申込フォームがクローズされます。 ※ 複数の端末から入室される場合は新たにお申込をいただくようお願いいたします （ウェビナーの入室数に制約があるため、招待 URL の転送はご遠慮ください）

対象者	<p>◆対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 介護事業所等（介護事業所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター）の「経営層」及び「従業者」 <ul style="list-style-type: none"> ・経営層 1 名 ・介護従業者 1 名 以上 <p>※ 本セミナーは、講師や参加者と双方向にやり取りを行うワーク形式になります。また、傍聴希望は受け付けておりません。傍聴希望の方は、別途募集を行っている「フォローアップセミナー（講義形式）」へお申込ください。</p> <p>◆申込条件・注意事項</p> <p>申込フォームにてご案内する「個人情報の取扱いについて」の内容に同意いただいた方のみ申込・ご参加いただけます（詳細は申込フォームをご確認ください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所内の受講者同士の目線を合わせ、生産性向上の取組の合意形成を図りやすくするために、「経営層」と「従業者」両者の合同参加を必須としております。従業者は取組の中心となる職員複数名でご参加いただけます ・ 本セミナーは、全 2 回のプログラムを通じて、取組を実施いただくことが必須となります。また、申込後のキャンセルは不可となります <ul style="list-style-type: none"> ➢ 参加者数を限定していることから、キャンセルはご遠慮ください ・ フォローアップセミナーの開催前のご案内するビギナーセミナーの動画受講をしていること、または過去（令和 2 年度から令和 8 年度）のビギナーセミナーへ参加していることを必須条件とします <p>（補足）</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ フォローアップセミナー（ワーク形式）の参加者には、生産性向上の取組を進めるための事後課題を実施いただきますのでご承知おきください。また、事務局による無料の個別相談を期間中受けることが可能です ※ 全ての開催回において、同一の方が参加することが望ましいですが、やむを得ない場合には、別の方が参加いただくことも可能です（代理参加の連絡は不要です） ※ 介護事業所のサービス種別は問いません ※ 過去のフォローアップセミナーに参加された方も、ご参加いただけます <p><想定する対象者について></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 経営層 <ul style="list-style-type: none"> ：事業所にて生産性向上の取組の実施や、取組に必要な対応の意思決定ができる方 ➢ 従業者 <ul style="list-style-type: none"> ：現場の生産性向上の取組を中心となって実行・推進する方（現場のミドル層等） <p>（経営層と従業者の例） 施設長と介護主任、管理者とリーダー・生活相談員 等</p>
受講事業所の到達目標	<p>◆ （ワーク形式） 1 回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題分析の手法を習得し、事業所における課題を分析し明らかにできること ・ 実行計画を作成できること ・ 経営者及び従業者が生産性向上に対する意思統一と取組開始の合意形成ができること <p>◆ （ワーク形式） 2 回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取組の振り返りと、取組における障壁の解決方法を得て、取組継続に向けた実行計画の見直しができること ・ 取組の成果やプロセスを取りまとめる手法を習得すること
セミナー当日参加方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申込者には、参加申込フォーム入力後に、自動返信メールにて受付案内をお送りします ※自動返信メールが届かない場合は「FAQ」をご確認ください ※自動返信メールは「autoreply@kintoneapp.com」より送信されます

	<ul style="list-style-type: none"> ご自身の参加するセミナーの開催時刻の 10 分前になりましたら、招待 URL をクリックしてご参加ください。招待 URL はセミナー開催時刻の 30 分前よりご入室可能です インターネットに接続可能な PC、タブレットでご参加ください <p><ウェビナーに入室できない場合> いくつかの原因が考えられるため、以下をお確かめください</p> <ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi やモバイル通信の状態を確認し、安定した環境で再接続を試してください PC の場合、ブラウザではなくアプリからも入室を試してください Zoom アプリを事前にインストール（または最新版に更新）してください → Zoom 公式ダウンロードページ セミナーの開始時間前／終了後にアクセスしていないかお確かめください 異なる会議の URL にアクセスしていないかご確認ください Zoom の入室に不安がある方は下記の URL にアクセスの上、事前に接続をテストください。 →接続テストはこちら：https://zoom.us/test
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> 参加者には後日実施する「事後アンケート」にご回答いただきます。詳細は、参加申込後にご案内いたします
<p>FAQ (よくある質問)</p>	<p>◆以下の質問項目をクリックし、FAQ（よくある質問）のサイトへアクセスください</p> <p>▼フォローアップセミナー（ワーク形式）に関する質問をする</p> <p>申込について 資料・開催案内・アーカイブ動画について 開催当日の入室について キャンセル・振替について 参加者変更・メールアドレス変更について 参加証明について その他</p>
<p>お問合せ (セミナー事務局)</p>	<p>◎お問い合わせいただく前に、上記の FAQ（よくある質問）を必ずご参照ください。 ※お問い合わせが多数の場合には、ご返信にお時間をいただく場合がございます。</p> <p>▼お問い合わせフォーム：二次元バーコードを読み取り、またはクリックしてください</p> <div data-bbox="502 1451 732 1682" data-label="Image"> </div> <p>株式会社 NTT データ経営研究所 ライフバリュークリエイションユニット 担当：佐藤、高澤、池永 TEL：03-6261-7534（自動音声案内） ※回線が込み合うため、可能な限り「お問い合わせフォーム」によるお問い合わせのご協力をお願い申し上げます</p>

4. 開催日時・申込

- ・ 全日とも、【Zoom】によるオンラインにて、開催予定です。
- ・ お申し込んだ日程にご参加ください。

種別	開催回	開催日時 ※ 13:30-15:30 (13:00 より入室可能)	申込期限 ※早めにお申込ください
フォローアップ セミナー (ワーク形式)	グループA	1回目：2026年8月18日(火) 2回目：2026年10月20日(火)	2026年8月7日(金) 17:00
	グループB	1回目：2026年8月20日(木) 2回目：2026年10月22日(木)	2026年8月10日(月) 17:00
	グループC	1回目：2026年8月27日(木) 2回目：2026年10月26日(月)	2026年8月17日(月) 17:00
	グループD	1回目：2026年9月1日(火) 2回目：2026年11月9日(月)	2026年8月24日(月) 17:00

詳細は、公式ホームページをご覧ください。

▼ **公式ホームページ**：二次元バーコードを読み取り、または[クリック](#)してください



申込方法

以下の「参加申込フォーム」よりお申込ください。

▼ **参加申込フォーム**：二次元バーコードを読み取り、または[クリック](#)してください



※ [申込フォーム](#)へのアクセスができない場合、お使いのシステムのアクセス制限により、インターネット回線が利用できない可能性があります。二次元バーコードの読み取り等、個人のインターネット回線等を利用してお申込ください

5. フォローアップセミナー（ワーク形式）プログラム

<フォローアップセミナー 1 回目（ワーク形式）プログラム>

	時間	内容
開会	13:30-13:35 (5分)	開会挨拶
第一部 講義	13:35-13:50 (15分)	「生産性向上ガイドラインを活用した業務改善の考え方と取組手順の再確認」 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏 <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務改善の先に目指すもの ・ 業務改善に向けた改善活動の標準的なステップとポイント
第二部 講義 ワーク	13:50-14:50 (60分)	「現場の課題を見える化する、ゆるやかな因果関係図づくりワークショップ」 株式会社 NextCareConsulting 代表取締役社長 柳沼亮一氏 ※サブ講師：株式会社 NextCareConsulting、NTT データ経営研究所 <ul style="list-style-type: none"> ・ 因果関係図づくりの手法について ・ 因果関係図の作成 ・ 優先課題・生産性向上の取組（打ち手）の決定 ・ まとめ
第三部 講義 ワーク	14:50-15:20 (30分)	【実行計画の作成をはじめよう】 株式会社 NextCareConsulting 代表取締役社長 柳沼亮一氏 ※サブ講師：株式会社 NextCareConsulting、NTT データ経営研究所 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題解決の道筋を文章化しよう（課題・打ち手の言語化） ・ 実行計画の作り方の解説と一部作成 ・ まとめ
第四部	15:20-15:25 (5分)	【全体のまとめ】 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏
事務連絡 閉会	15:25-15:30 (5分)	事務連絡 閉会挨拶

※ 本プログラムでは、モデル事例を使用して、複数のグループに分かれて講師と受講者の対話形式でワークを実施いたします。

※ セミナー受講後には、事後課題として、事業所独自の因果関係図の作成及び実行計画の作成を行っていただきます。事後課題でお困りの場合は、講師陣による無料の個別相談をご利用ください。

※ セミナー受講後、ご了承いただける場合には、開催グループごとのグループチャットへご案内いたします。グループチャットの利用は、講師への質疑応答や他の受講者等とつながりを持つことができる環境を設けることで、より業務改善の取組を進めやすくすることを目的としています。

【事後課題（予定）】 セミナー開催後 1 カ月以内

- ・ 自事業所の「因果関係図」の作成（写真または関連する資料）
- ・ 課題・打ち手シート（ワークシート）の作成
- ・ 実行計画の作成（プロジェクトメンバー・取組の方針）

6. フォローアップセミナー 2回目（ワーク形式）プログラム

<フォローアップセミナー 2回目（ワーク形式）プログラム>

	時間	内容
開会	13:30-13:35 (5分)	開会挨拶
第一部 講義	13:35-14:25 (55分)	「これまでの取組の振り返り」 株式会社 NextCareConsulting 代表取締役社長 柳沼亮一 氏 ※サブ講師：株式会社 NextCareConsulting、NTT データ経営研究所 <ul style="list-style-type: none"> • 前回のおさらい • 業務改善の取組状況と課題・気づきの整理 • 発表・意見交換 • まとめ
第二部 講義	14:25-14:45 (20分)	「業務改善の「壁」の乗り越え方」 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏 <ul style="list-style-type: none"> • 業務改善の障壁と乗り越え方のポイント
第三部 講義 ワーク	14:45-15:20 (35分)	「実行計画の見直しと成果の取りまとめ方」 株式会社 NextCareConsulting 代表取締役社長 柳沼亮一 氏 NTT データ経営研究所 <ul style="list-style-type: none"> • 実行計画の見直し • 成果のとりまとめ方法について（成果報告会の説明） • 質疑・応答 • まとめ
第四部	15:20-15:25 (5分)	【全体のまとめ】 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏
事務連絡 閉会	15:25-15:30 (5分)	事務連絡 閉会挨拶

※ 本プログラムでは、モデル事例を使用して、複数のグループに分かれて講師と受講者の対話形式でワークを実施いたします。

【事後課題】12月頃（予定）

- 成果報告書の作成

<フォローアップセミナー（ワーク形式）メイン講師紹介>

株式会社 TRAPE 代表取締役/CEO/CWD 鎌田大啓 氏

大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 招聘教員

○プロフィール

- 介護現場の可能性をデザインすることができていない現状に対して強い危機感と使命感を覚え、2015年に株式会社 TRAPE を設立。well-being 溢れた介護事業所を創出するために、「生産性向上」「働きがい向上」「リーダー育成」の3つを一度に実現することができる生産性向上伴走支援サービス「Sociwell（ソシウェル）」を展開している。また2017年の黎明期より日本の介護サービスにおける生産性向上の取り組み、介護事業所向け生産性向上ガイドライン作成などにも深く関わる。厚生労働省プラットフォーム事業において全国1/3のロボット相談窓口における業務アドバイザー、複数のワンストップ窓口の業務アドバイザーを務めている。

○実績

- 平成28年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に向けた調査事業」作業部会委員
- 平成30年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン作成事業」検討委員会委員（株式会社 TRAPEとして西日本エリアの介護事業所に対する現場介入実施、その成果をガイドラインに反映）
- 令和元年度 厚労省「介護施設等における生産性向上に資するパイロット事業」熊本県でのパイロット事業一式を受託し、ガイドラインの改定版作成に携わる
- 平成30年度・令和元年度 厚労省老健事業「ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取組や質に関する指標のあり方に関する調査研究事業」作業部会委員
- 平成30年度・令和元年度 厚労省老健事業「先進国における高齢者の介護予防に資する自助又は互助も含めたサービスの仕組みに関する調査研究事業」委員
- 令和元年度 厚労省老健事業「地域ケア会議に関する総合的なあり方検討のための調査研究事業」作業部会委員
- 令和2年度 厚労省老健事業「介護現場における持続的な生産性向上の取組みを支援する調査研究事業」調査検討委員会委員
- 令和3年度 厚労省老健事業「介護現場（在宅系サービス）における持続的な生産性向上の取組を支援・拡大する調査研究事業一式」における調査検討委員会 委員
- 令和3年度 厚労省老健事業「介護予防・日常生活支援総合事業等の実施プロセスに関する調査研究事業」委員会 委員
- 令和4年度 厚労省「地域づくり加速化事業」委員会委員 兼 伴走的支援アドバイザー
- 令和4年度 厚労省「介護現場における生産性向上」における各種委員会 委員
- 令和5年度 厚労省「介護事業所におけるデータ連携による生産性向上に関する調査研究」委員会 委員
- 令和5年度 厚労省「介護事業者の経営状況と生産性向上の影響の分析に関する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和6年度 厚労省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボット等の開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業」作業部会委員
- 令和6.7年度 厚労省「介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式」（「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の改訂など）検討委員会委員 他多数

<フォローアップセミナー（ワーク形式） 講師紹介>

株式会社 NextCareConsulting 代表取締役社長 柳沼 亮一 氏

○経歴

担当していた施設で介護ロボットのモデル施設として構築し、その取り組みを介護ロボットセミナーにて北海道・山形・長野・福島・秋田・香川・岡山・東京・静岡の9都道府県で、介護ロボットの導入に関する講演を行っている。

- 特別養護老人ホーム介護支援専門員
- 特別養護老人ホーム施設長
- デイサービスセンター施設長
- 介護付きホーム施設長
- 専門学校介護福祉科講師

○実績

- 令和元年度 老人保健健康増進等事業介護ロボットの活用に向けた人材に関する調査研究事業専門家委員
- 令和2・3・4年度 文部科学省委託事業専修における先端技術利活用実証研究実証委員
- 令和4・5・6年度 DX等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業
実証委員委員長・運営委員・プログラム開発委員会
- 令和7・8年 介護労働安定センター雇用管理コンサルタント